



目次

新年のごあいさつ	1
病診連携施設紹介	2
栄養相談室	3
医療安全管理室	4
ア・ラ・カルト「乳腺外来」について	5
お知らせ・重心作品展示会	5
看護部だより/患者数	6
外来医師担当表	7

発行：独立行政法人 国立病院機構 甲府病院 広報委員会
発行責任者：長沼博文
住所：〒400-8533 山梨県甲府市天神町11-35
電話：055-253-6131
ファックス：055-251-5597
ホームページ：<http://www.kofu-hosp.com/>
Eメール：kofu@kofu.hosp.go.jp



「元旦の武田神社」

武田神社はその名のとおり、武田信玄公を祀る神社として、かつて信玄公が拠点とした躑躅ヶ崎館跡に大正八年（1919年）に建立されました。以来、甲斐の国の総鎮護として親しまれ、初詣ともなると毎年、たくさんの参拝客で賑わいます。写真は今年の元旦、未明のうちから初詣客で賑わいを見せる境内の様子を写しています。（写真：医事専門職 鈴木 強 文：庶務係 山田 昌弘）



独立行政法人国立病院機構 甲府病院の理念

1 基本姿勢

患者さんの目線に立ち、優しさと思いやりをもって病める人々が心を癒し、病を回復し健康を維持されるよう努めます

1 政策医療と地域医療

育成、重症心身障害を中心に当院で提供する全ての医療を政策医療として位置づけ、国民の健康と安全に寄与すると同時に、地域医療として山梨県民の皆様に還元し、県民に選ばれ、お役に立てるように日々努力します

1 患者さんの権利

患者さんの平等で適切な医療を受ける権利、知る権利、選ぶ権利を守ります

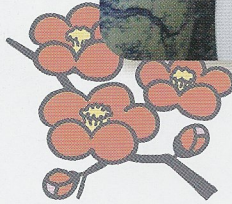
1 研究と教育

全ての医療職種に貢献できる質の高い臨床研究と教育研修の推進に努めます

1 安定した経営

たゆまぬ意識改革を行い、独立行政法人として安定した経営を目指します

院長挨拶



新年のご挨拶

病院長

長沼博文

平成21年と年が改まり、当院はこの地に明治42年（1909年）に陸軍歩兵第四十九連隊の衛戍病院として発足して以来、100年目となります。当院は、平成16年4月に独立行政法人となり、同年10月に旧西甲府病院と統合し病院も新しくなり国立病院機構甲府病院として出発しましたが、それより早く、病院を取り巻く状況は悪化したままで、なかなか良くなる気配がありません。卒後臨床研修医制度に伴う病院の勤務医不足と医療費削減の問題が大きいと思います。

当院の特徴としては、重症心身障害児（者）医療、周産期医療が柱ですが、2年前にスポーツ膝疾患治療センターを院内に設置して以来、内視鏡手術による膝疾患の治療に特化し手術件数も増加しています。昨年はもの忘れ外来も開設し、他院からの認知症診断の為の脳血流シンチ(SPECT)検査も多数受け付けています。又、昨年末女性医師による乳腺外来も始めました。

現在、公立病院の統合再編の議論が行われていますが、当院の置かれた状況としては、診療機能を特化する方向で行き、病院としての役割を果たして行くことを考えています。

病 診 連 携 施 設 紹 介

「地域に根ざした医療」

ばんどう整形外科クリニック

院長 坂東 和弘

当院は平成18年4月に甲府市古上条町に整形外科の診療所として開院し、今年で3年目を迎えることになりました。まさに無我夢中に3年間過ぎてしまいましたが、ようやく甲府の大里地区に少しは名前を覚えてもらってきたような感じがしております。このような時期にちょうど「てんじん」に当院紹介の話を頂き大変光栄に思います。

私は開院前、山梨大学整形外科在任中、小児整形という整形外科の中ではかなりマニアックなところを担当していました。少子高齢化の波の中、整形外科においても子供を診ることは減りつつありますが、大里地区という場所柄小児の患者さんは思ったより多く来院されます。当院の外来待合には整形外科では珍しくキッズコーナーを設けており、お子さんやお母さんたちに好評を頂いています。もちろん患者様は子供だけでなく各年代の方が受診されますが、一般の整形外科よりかなり年齢層の幅があると思われ、今後これを強みとして地域に根ざした医療を目指していきたいと思っています。また、当院のモットーは“やさしい医療”“親しまれる医療”“信頼される医療”としており、現在の厳しい社会情勢の中いつもそのことを頭に入れて、さらに地域医療に貢献したいと考えております。

さて国立病院機構甲府病院整形外科の萩野先生と落合先生は、私が学生時代ラグビーをしていましたが、実は先輩、後輩の間柄であります。従って日頃の診療でどうしても入院が必要な場合、最初に国立病院機構



スタッフ



外観

甲府病院に連絡して相談することも多く、いつも先生方には快く引き受けて下さり非常に感謝しております。また膝のスポーツ外傷に関して、専門的治療が必要になることも多いのですが、「スポーツ・膝疾患治療センター」が開設され、こちらも紹介させて頂き大変お世話になっております。

これからの国立病院機構甲府病院の益々の発展を祈念しますとともに、病診連携医療機関として今後共どうぞ宜しくお願い申し上げます。

◆診療科目

整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科

◆診療時間

		月	火	水	木	金	土	日
午前	09:00~12:30	○	○	○	×	○	○	×
午後	15:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

◆休診日

木曜・日曜・祝日・土曜午後

※急患随時受付

住所：〒400-0051 山梨県甲府市古上条町21-2

電話：055-242-3335

お米のおいしさとは何だろう

私たちの主食といえば、やはりお米。食のバリエーションはさまざまに広がっていますが、ほとんどの人が毎日お米を口にしているはずです。

その主食であるお米を選ぶとき、何を基準にしていますか。できれば、おいしいお米を食べたいもの。そこで多くの人々が品種名や産地で選び、特定のブランド米に人気が集中しているようです。

しかしお米のおいしさとは何でしょうか。香りや軟らかさ、粘り気など、さまざまな要素が考えられます。すると、お寿司やカレー、丼ものなど、お米を使った料理にはそれぞれに適するお米があるように思われます。

お米のおいしさ

お米のおいしさは、人間の五感に訴えるものであり、「白くてつやがあり、ほのかな香りをもち、噛めば軟らかくて適度の粘りがあり、かすかな甘みとうま味を有している」米飯が好まれる。お米のおいしさは、実際に炊飯して試食する官能検査によって、外観、香り、味、硬さ、粘り、総合の各項目が評価される。お米のうまい、まずいは人間が決めるものであるから、官能検査が最も基準的な方法であるが、地域や国によって嗜好性が異なったり、試験に多くの試料や時間・労力を要するという問題もあり、お米の成分や特性を測定して食味を推定するという物理化学的な食味評価も行われている。

お米の主成分はデンプンであり、ブドウ糖（グルコース）が多数結合したものである。アミロース含量とは、デンプンのグルコースの結合において、枝分かれの少ない成分（アミロース）の割合を示す数値であり、アミロース含量が低いと粘りの強い、軟らかい米飯となり、逆に、アミロース含量が高いと、硬くて粘りの少ない米飯となる。もち米のアミロース含量は0%であり、コシヒカリは15-

18%、タイの高アミロース米は30-35%である。お米のタンパク質も食味に関係があり、タンパク質含量が高いと硬くて粘りの少ない米飯となる。

用途とおいしさ

お米のおいしさは、用途によっても変化する。日本人の大多数は、白飯としてはコシヒカリに代表される、「軟らかくてつやがあり、粘りの強い飯」を好むが、コシヒカリがすべての米の用途に最適というわけではない。

寿司用には、白くて比較的粘りの少ない米が使用され、コシヒカリならば古米を用いたり他の米とブレンドして利用される。鰻重ではやはり飯の白さとつやが重視され、タレがよく通る米の方が適している。カレーライスやピラフでも粘りが強くて米同士が塊になってしまう米は好まれず、硬すぎでは良くないが、適度のバラケ具合の米が適している。

最近増加している業務用炊飯では、ガスやIH炊飯器を用いて、強い火力で大量に炊飯するので、中程度の物性の米でも十分美味しく炊ける。コシヒカリでは逆に粘りが強すぎて機械作業性の問題が生じる。業務用炊飯でも、炊飯後に低温で保管したり、長時間経過後に食べられるおにぎりや弁当の場合には、コシヒカリ等の良食味米が適している。

これらの例のように、お米のおいしさは用途によっても変わるものであり、お米はいろいろな顔を持っていると言えよう。



キューピーニュースより

医療安全管理室より

医療安全推進週間の取り組み

医療安全管理係長 中田 寛子



「医療安全推進週間」は、厚生労働省が医療安全対策に関し、医療関係者の意識向上、医療機関、関係団体等における組織的取組の促進等を図ることを目的に定められました。平成13年度から11月25日を含む1週間を医療安全推進週間と位置づけております。

当院では、毎年この時期に医療安全推進週間を設け、医療安全への取り組みを行っております。今回は、11月17日～11月26日を医療安全推進週間として、各部署がそれぞれ目標を掲げ取り組みを行いました。職員全員が医療安全について意識して行動できるように、標語の提示やポスターの掲示など、各部署が趣向をこらして取り組みを行いましたので紹介させていただきます。

<標語>

『大丈夫だろうと思わずに、
潜む危険を予知しよう』

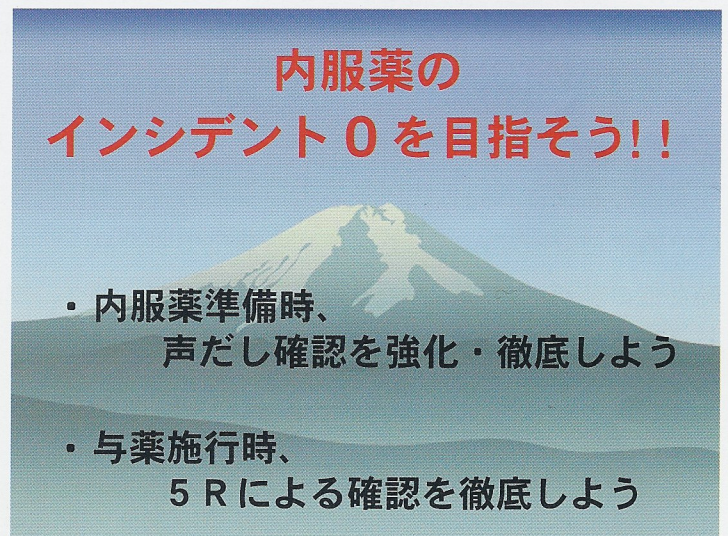
『一行為、一手洗いを徹底する』

『与薬するときには、声だし確認をする』

『再確認、思い込みは事故のもと』

『安全は心のゆとりと思いやり』

<ポスター>



医療安全推進週間の取り組みは、各部署が日々の行動のなかで特に強化したいことを掲げたことで、職員一人一人が目標に沿った行動をとることができ、安全に対する意識も高まりました。医療安全週間が終了した後も、安全に対する取り組みは日々継続して行っております。

安全・安心の医療を提供するために、検査や点滴の際、患者さんに名前を名乗って頂き、確認させて頂く機会がありますので、御協力をよろしく御願い致します。

アラカルト

乳腺外来

外科医師 高橋 ひふみ



このたび、当院において新しく乳腺外来を担当させていただくことになりました。

乳腺の病気でもっとも問題となる乳癌については、近年はマスコミで取り上げられることも多くなりました。乳癌は他の癌と比べると比較的若い年齢での発症が多いため、若い女性の間でも関心が高まり、積極的に検診を受ける方が増えてきました。若い女性のしこりや痛みは線維腺腫や乳腺症の症状であることも多く、症状があってもすべてが悪性ということではありません。マンモグラフィーや超音波などの画像や細胞診などで治療が必要かどうかを判断します。癌と診断された場合の治療は癌の広がり方や年齢などによって異なりますが、手術療法、内分泌療法、化学療法、放射線療法などを組み合わせた治療が行われます。

また、乳癌は若い世代に多いという一方で、やはり高齢になってからでも発症する病気です。高齢女性の乳房に新しくしこりなどの症状があらわれたときには注意が必要です。痛みなどもなく、早

期の段階では生活に支障がないため何年もそのまま様子を見ている、という方もいるかもしれませんが、乳癌は進行すれば肺、肝、骨など他の臓器に転移したり、大きくなったしこりが皮膚の表面に潰瘍を作ってしまうこともあります。予後を悪くするだけでなく、その後の生活の質を著しく低下させることになるため、早い段階で適切に治療を行うことが大切です。

現在、山梨県内には乳腺を専門とする外来やクリニックはまだ少なく、大学病院などの専門外来に多くの患者さんが集まり混雑しています。気になる症状があっても忙しくてなかなか病院に行けない、遠い病院に通うのが難しいという地域の方にも気軽に相談できる窓口となれば幸いです。

お知らせ

重症心身障害病棟 作品展示月間のお知らせ

重症心身障害病棟では、3月に作品展示月間を予定しています。日常の病棟生活で思っていることを詩で表現したり、創作作品を作成したり、皆で3月の展示に向けがんばっています。

どうぞ重症心身障害病棟の作品をご覧ください。

場 所

正面玄関ロビーの右側、及び、重症心身障害病棟工しべーターホール

期 間

平成21年3月2日(月)~3月31日(火)

看護部だより



当院看護部では、財団法人山梨県看護協会における看護職再就業支援事業に協力しております。ある時期（結婚・子育て等）看護職を離れ、再就業に意欲を持ちながらも、不安や戸惑い等複雑な思いを持って、なかなか一步を踏み出せないでいる方の実習施設として研修を受け入れています。現在までに2名の方が研修を受け、2名とも当院に就職されました。

今回は4日間の研修後、改めて看護職としての一步を踏み出し、一生懸命看護に取り組んでいる外来助産師の現在の心境を紹介致します。今後さらに、看護部として、地域の方々に信頼され安心して頂ける医療・看護が提供できるよう努力して参りたいと思います。

副看護部長 白川 由起子



外来助産師
小山 貴子

私は以前、助産師として働いておりましたが、出産後は専業主婦として家庭に入りました。

一昨年、主人の転勤に伴い、甲府に越してまいりました。その頃、新聞で毎日の様に目にしたのは、医療従事者不足の記事でした。深刻な現状を知るうちに、「私にも何かできることはないだろうか。これから先、子供達が育ち、自らは老いていく。社会を、家の中から眺めているだけでよいのだろうか。自分に出来る形で、社会に触れ、社会の一構成員として感じ、考え、意見を持つことが大切なのではないか。」と思うようになりました。

そんな折、看護協会の再就職支援事業を知りま

した。しかし長いブランクのため、本当に復職できるかという不安に加え子供達はまだまだ手が掛かります。いつか現場に戻りたいという思いは具体的にならないまま半年が過ぎましたが、再就業支援研修のお話を頂き、思い切って受けることにしました。

研修後に感じたことは、知識と技術を持ち、考えながら働く女性の美しさと、集中することの心地良さでした。病棟で表情が曇っていた患者様が、看護師の関わりによって満面の笑みを見せて下さった場面に遭遇し、改めて看護職の素晴らしさを実感できる体験となりました。

一步を踏み出すことは、一大決心でしたが、スタッフの皆様を支えられ、外来助産師として歩み出す事が出来ました。ブランクを乗り越え、新しいことを学ぶことは大変と感じる毎日ですが、困難にも挑戦しながら成長していく子供達に負けぬように努力し働いていこうと思っております。

平成20年度一日平均患者数

入院

※1月分及び年度累計は1月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
一般		104.1	95.6	90.5	95.1	101.4	99.3	92.1	92.9	96.8	83.5			95.1
重心		118.7	117.1	116.5	119.3	118.6	117.8	118.3	118.1	119.8	119.9			118.4
計		222.8	212.8	207.0	214.3	220.0	217.1	210.4	211.0	216.6	203.4			213.5

外来

※1月分及び年度累計は1月末日現在（小数点以下第2位は四捨五入）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	250.9	264.1	255.1	253.1	247.4	251.1	247.5	262.7	275.2	267.2			257.0

外来医師担当表

平成21年2月1日現在

		月	火	水	木	金
内科	1	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊	渡 邊
	2	黒 澤	黒 澤	黒 澤	呼吸器科 菱山	黒 澤
	3		循環器科 佐野	川 口	中 尾	川 口
	4	古 屋		古 屋		
脳神経外科		長 沼	長 沼		長 沼	長 沼
特殊外来 午後3時～			渡 邊			
消化器科		稲 岡	稲 岡	大 塚		肝臓専門外来 鈴木
小児科	1	中 根	中 根	中 根	中 根	中 根
	3		神 谷	加 賀		中 村
神経外来(午後)		加 賀	中 村	神 谷		中 根
摂食外来(午後)					第2週 神谷 第3週 小野	
外科		鈴 木	角 田	牧	鈴 木	角 田
					乳腺外来 高橋	
整形外科 (スポーツ・膝疾患治療センター)	1	萩 野	戸野塚	戸野塚	萩 野	萩 野
	2	戸野塚	落 合	落 合	千 賀	落 合
泌尿器科		野 澤	山梨大医師	野 澤	野 澤	野 澤
産婦人科	1	滝 澤	雨 宮	滝 澤	雨 宮	朝 田
	2	雨 宮	朝 田	山梨大医師	朝 田	滝 澤
	3		原			原
眼科			地 場	津 村	後藤(入院)	
耳鼻咽喉科					矢 崎	

●受付時間 初診/午前8時30分～午前11時00分 再診/午前8時20分～午前11時00分(再診で予約を取られている方は予約時間まで)
 ※物忘れ外来は脳神経外科でおこなっています ※人間ドック 毎週 火・木曜日 脳ドック 毎週 月・火曜日
 ※乳児健診 毎週 火・木曜日(完全予約制) ※毎月第4金曜日 黒澤医師 糖尿病教室
 ※予防接種(小児科) 隔週 金曜日(完全予約制)

募 集

◇周産期新生児専門医コース

- 対 象：小児科専門医
- 期 間：6ヶ月間の国立成育医療センターでの研修を含め、3年間。
- 募集人員：若干名
- 身 分：常勤医師
- 指 導 医：副院長 久富 幹則(暫定指導医)

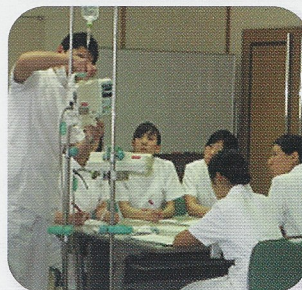
◇整形外科後期臨床研修コース

- 対 象：原則、卒業後3～5年の医師
- 期 間：3年間
- 募集人員：2名
- 身 分：常勤医師
- 指 導 医：外科系診療部長 萩野 哲男
整形外科医長 落合 聡司

◇その他医師を募集しています。

平成21年度採用 看護職員募集 随時行って おります

当院ホームページより「受験願書」「採用希望施設票」をダウンロードの上、当院管理課人事担当宛にお送り下さい。折り返しご相談をさせていただきます。



宛先および照会先

〒400-8533
 山梨県甲府市天神町11番35号
 国立病院機構甲府病院
 管理課 人事係
 電話 055-253-6131(代表)